

山菜アドバイザー研修受講者

募 集 案 内

令和7年度（第10回）

日本特用林産振興会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5-18 黒子ビル4階

T E L 03-3293-1197

F A X 03-3293-1195

I はじめに

なにかとストレスの多い現代社会で、自然や緑に対する人々の関心は高まっており、自然と人々をむすびつける「場」としての森林の役割が見直されています。また森林の多方面にわたる諸機能が広く再評価されています。

そういったなかで、山菜は、人々の健康食への関心の高まりとともに自然食品として注目され、また山村の貴重な資源として、山菜の栽培、販売等を活用した地域おこしの取組みも各地で始まっています。さらには山菜による地域の振興といった面もマスコミ等で広く取り上げられるようになってきています。

その一方で、レクリエーション的な山菜採りが増え、毒草の誤食やむやみな採取（不法採取、根こそぎ採取）による山菜資源の枯渇が危惧されるとともに弁当やペットボトルなどのゴミの不法投棄など、各地で問題が発生していることも見逃せない事実です。

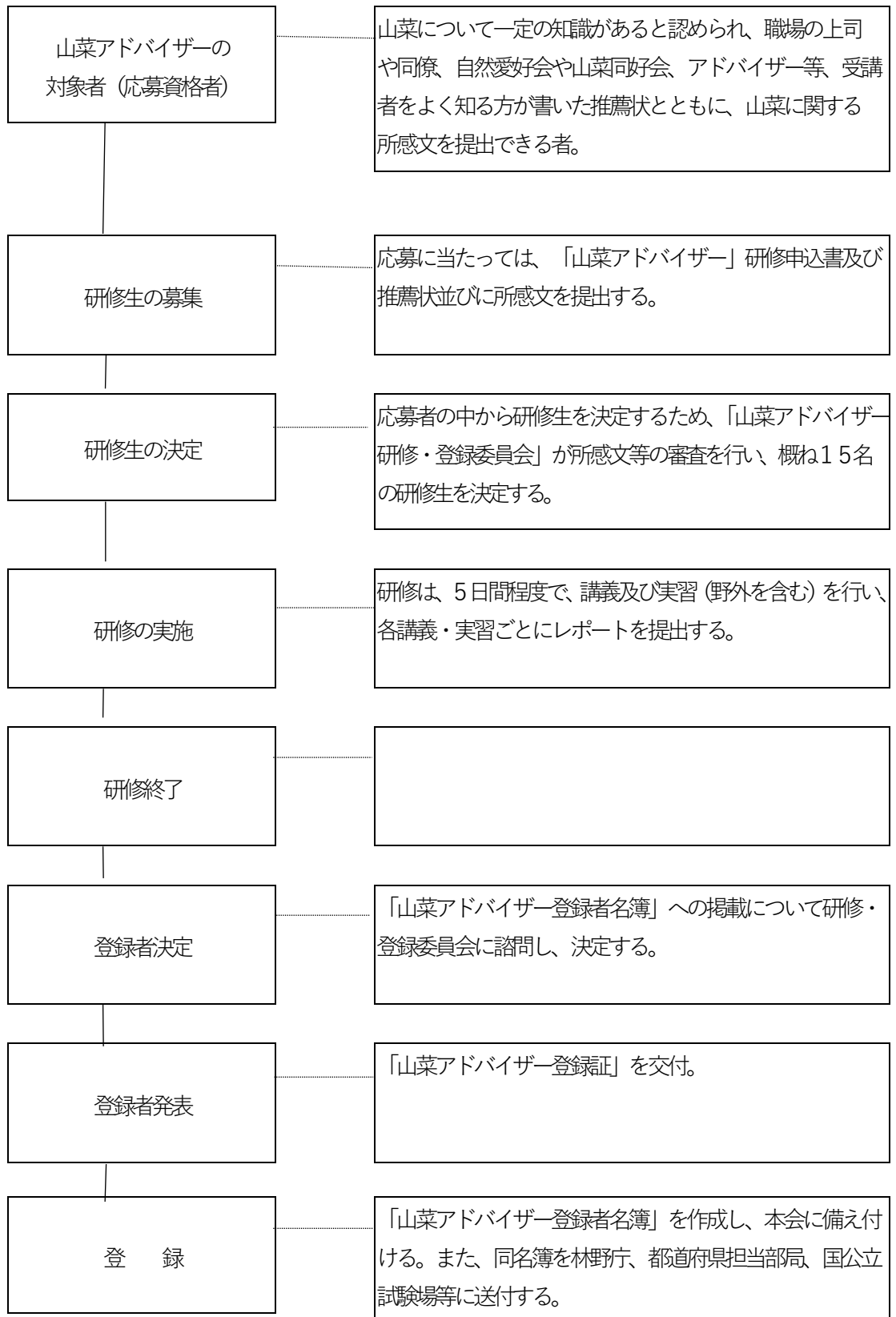
これらの現実に対処するため、本会では山菜の専門家即ち『山菜アドバイザー』を養成し、彼らを通じて山菜採りのルール、マナーはじめ、山菜についての知識や様々な利用方法などの普及活動を行い、人々の山菜への関心を高めることによって、山菜の新たな需要開発、消費拡大、ひいては山村振興の一助となればと考えているところです。

II 山菜アドバイザーとは

『山菜アドバイザー』とは、山菜活用のリーダーとして、人間と森林・自然のかかわりや、後世に伝え残すべき山菜文化、食材・食品としての山菜について、人々に指導・助言を行う専門家です。

『山菜アドバイザー』となるためには、本会に設けられている山菜アドバイザー研修・登録委員会により研修生として選考された後、一定の養成研修を受講し『山菜アドバイザー』として登録されることが必要です。

III 山菜アドバイザーになるまで



IV 令和7年度山菜アドバイザー研修 受講者募集要綱

1 応募資格

以下の(1)～(3)を満たす方。

(1) 山菜について一定の知識があると認められる方で、職場の上司や同僚、自然愛好会や山菜同好会、山菜アドバイザーなど、受講者をよく知る方(親族は不可)の推薦を受けた方

(2) 別に定める山菜に関する所感文を提出できる方

(3) カリキュラムの全課程を履修できる方

*上記(1)(2)(3)にかかわらず、次のいずれかに該当する方は応募できません。

ア 成年後見人又は被保佐人

イ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して2年を経過しない者

ウ 公務員で懲戒免職の処分を受け、その日から起算し2年を経過しない者

2 応募手続

(1) 応募受付期間及び応募書類の郵送先

ア 応募期間 令和7年2月11日(火)～4月24日(木) ***期間内必着**

イ 応募書類の郵送先 日本特用林産振興会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5-18 黒子ビル4階

(2) 応募手続に必要な書類

ア 山菜アドバイザー研修申込書〔別記様式 第1号(1)〕

イ 職務の経歴及び山菜に関する経歴〔別記様式 第1号(2)〕

ウ 推薦状〔別記様式 第2号〕

エ 所感文〔様式は自由〕

・所感文の課題 「山菜に関するもの」(これまでの経験、研究成果等を適宜記載してください)

・提出枚数 2,000字～2,800字程度

*山菜に関して発表したレポート、論文、活動内容の新聞切抜きなどのある方は、その写しを添付してください。

3 研修受講者選考結果通知

令和7年5月14日(水)までに通知いたします。

***なお、応募者が10名に満たない場合、研修は実施しません。**

V 研修概要

- 1 期 間 令和7年6月25日(水)12時頃～6月29日(日)13時頃まで
- 2 研修場所 (1) 6月25日(水)～27日(金)
：全国燃料会館(8階会議室)
東京都中央区銀座8-12-15
 - 新橋駅(JR、都営地下鉄浅草線)
 - 銀座駅(東京メトロ地下鉄銀座線、日比谷線、丸の内線)
 - 東銀座駅(東京メトロ地下鉄日比谷線、都営地下鉄浅草線)
 - 築地市場駅(都営地下鉄大江戸線)(2) 6月28日(土)～29日(日)(現地研修)
：KKR 湯沢ゆきぐに
新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢 2574
6月28日(土) 東京駅～越後湯沢駅 上越新幹線で移動
6月29日(日) 閉講式終了後、現地解散となります
- 3 研修費用
 - 受講料 40,000 円
 - 6月28日 KKR 湯沢ゆきぐにでの宿泊費(2食付)として11,400円及び東京駅から越後湯沢駅までの新幹線料金(片道約7,000円)が必要です。
 - このほかの交通費、宿泊費、食費等は自己負担です。
また、登録時(8月)に登録料5,000円が必要です。
- 4 宿 泊 各人で確保してください。(6月28日 KKR 湯沢ゆきぐに現地研修以外)

5 研修項目

(一部変更になることもあります)

項 目	内 容	項 目	内 容
山菜にみる森林文化	講義	山菜の栽培と 優良品種の選抜	講義
地域社会と山菜の関わり	講義	山菜の調理法	講義
植物の分類・同定	講義・観察	山菜に関する ルールとマナー	講義
山菜と健康との関わり	講義	山菜が 1 本マニュアル	講義

6 レポートの提出について

山菜アドバイザー研修では、研修終了時の筆記試験等を行わず、試験に代えて各講義についてのレポートを提出していただき、講師がこれを読んで受講者の理解度等を判断することとしています。

研修終了後、1週間程度で提出していただきます。レポート作成に使用される方は、ご自分のパソコン等を持参してください。

VI 登録者決定及び登録証の交付

- 1 登録者決定通知は、令和7年8月頃までに本人宛に通知します。
- 2 登録日は、令和7年9月1日を予定しています。
- 3 登録決定者には、「山菜アドバイザー登録証」及び携帯用の「山菜アドバイザー証」を交付します。
- 4 登録有効期限は、5年間であり、更新手続き（書類提出）により更新することができます（手数料5,000円が必要です）。